

## 平成 29 年度事業報告

### 【補助事業】 公益財団法人 JKA 競輪共益資金による補助事業

#### ① FM 補聴システム貸与事業 (リオン株式会社製)

FM送信機 S 5、FM受信機 J 5 30 セット購入無償貸与

全国聾学校・聴覚特別支援学校、小学校、中学校、難聴幼児通園施設に在籍、在園する幼児、児童、生徒 30 家庭に貸与

補助金額 2,325,000 円

補助金合計額 2,325,000 円

### 【一般事業】

#### ① 講習会の開催 移動母子教室 協会の自主事業として行った

・ 11月28日 移動母子教室 福岡県福岡市

福岡市立心身障がい福祉センター

テーマ「聴覚障害教育の課題 ～就学前の聴覚障害児の教育～」

講師 元大阪府立生野聾学校長 坂井 美恵子 経費 会場費 20,000 円を含めて 70,420 円

#### ② 事業案内

・ 全国聾学校・聴覚特別支援学校校長、PTA 会長、難聴通園施設、全国聴覚障害者親の会連合会、全国難聴児を持つ親の会、筑波技術大学等関連機関に送付

4月28日(金) 事業案内資料送付

・ 全国聾学校長会総会で事業説明

6月30日(金) 於オリンピック記念青少年総合センター

・ 全国聾学校 PTA 連合会総会で事業説明

6月24日(土) 於大阪府 (欠席)

#### ③ 第 40 回聴覚障害児を育てたお母さんをたたえる会

平成 29 年 12 月 18 日 (月) 於衆議院・憲政記念館

被表彰者：お母さんの表彰者 61 名・桜内義雄賞 1 名・体験発表者 1 名

作文コンクール金賞受賞者 3 名

舞台発表：筑波大学附属聴覚特別支援学校小学部児童によるキーボード連弾 E・エドガー

作曲「愛の挨拶」

「絵画展優秀作品」、「合奏コンクール優秀作品」のビデオ紹介

後 援：文部科学省・厚生労働省・東京都教育委員会・全国聾学校長会

・ 全国聾学校 PTA 連合会・全国聴覚障害者親の会連合会

協 賛：株式会社日健総本社他

参加者：約 300 名

秋篠宮妃殿下の御成りを賜ると共にお言葉をいただいた

文部科学副大臣、厚生労働副大臣よりご祝辞をいただいた

関係機関、関係団体より来賓並びに一般参加者多数を迎えた

- ④ 第22回全国聾学校絵画展  
 最優秀賞2点(内1点 文部科学大臣賞)・優秀賞14点・佳作50点  
 副賞 最優秀賞・優秀賞16名には、副賞(株式会社クサカベ製の絵の具セット)  
 参加賞 クリアホルダー(主催・後援名義印字)  
 応募学校数32校 応募作品数459点  
 審査委員会：平成29年7月29日(土) 於福祉財団ビル7階大会議室  
 展覧会：平成29年10月19日(木)・20日(金) 第51回全日本聾教育研究大会(秋田大会)  
 期間中 於 秋田キャッスルホテル  
 表彰式：平成29年11月22日(水) 最優秀賞・文部科学大臣賞授賞式  
 於 青森県立青森聾学校 専務理事 出席  
 船水直樹 県教育庁学校教育課特別支援教育推進室指導主事 出席  
 後援：文部科学省・全国聾学校長会・全国聾学校PTA連合会・全国聴覚障害者親の会連合会
- ⑤ 第29回全国聾学校合奏コンクール  
 金賞並びに文部科学大臣賞・銀賞・銅賞各1校、努力賞3校・審査員奨励賞6校  
 参加賞 クリアホルダー(主催・後援名義印字)  
 表彰式：平成30年2月26日(月) 金賞・文部科学大臣賞受賞校  
 於 東京都立大塚ろう学校 会長・審査委員長・専務理事 出席  
 神田実季 都教育委員会 学校経営支援主事 出席  
 後援：文部科学省・東京都教育委員会・全国聾学校長会・全国聾学校PTA連合会・  
 全国聴覚障害者親の会連合会
- ⑥ 第13回全国聾学校作文コンクール  
 金賞(小学部・中学部・高等部)各学部1編、銀賞各学部2編、銅賞各学部2編、努力賞各学部3編、佳作15編、応募作品総数39校182編 入賞者(努力賞まで)に副賞(図書カード)  
 ※今回は小学部低学年を対象に「日記・絵日記部門」を設けた。今年度は5校から絵日記5編、日記7編、計12編の応募あった。  
 入選作品集：A4版 1000部刊行  
 ・全国聾学校・聴覚特別支援学校及び関係機関に配付  
 ・作文コンクール応募者全員に参加賞として入選作品集を配付  
 ・「第40回聴覚障害児を育てたお母さんをたたえる会」参加者全員に理解啓発資料として配付  
 調査研究委員会：応募作品の調査研究をまとめ「聴覚障害教育における作文指導のために」を  
 編集・刊行 A4版 400部刊行  
 表彰式：平成29年12月18日(月)  
 「第40障害児を育てたお母さんをたたえる会」で実施  
 審査委員長講評、文部科学大臣賞受賞作品発表  
 金賞受賞者3名表彰(文部科学大臣賞、全国聾学校長会会長賞、  
 公益財団法人聴覚障害者教育福祉協会会長賞)  
 共催：全国聾学校長会

後 援 : 文部科学省・東京都教育委員会・全国聾学校 PTA 連合会・全国聴覚障害者  
親の会連合会  
(特定非営利活動法人チャリティー・アソシエーション 賛助会費 200,000 円)

- ⑦ 読字力検定試験 : 年 3 回実施 (第 1 回平成 29 年 6 月、第 2 回 10 月、第 3 回平成 30 年 2 月)
- |      |     |      |           |         |
|------|-----|------|-----------|---------|
| 1 回目 | 実施校 | 62 校 | 1,314 名受験 | 937 名合格 |
| 2 回目 | 実施校 | 57 校 | 1,287 名受験 | 639 名合格 |
| 3 回目 | 実施校 | 54 校 | 1,198 名受験 | 394 名合格 |
- 3,804 名受験
- ⑧ 聴覚障害教育関係資料収集事業  
東京都立大塚ろう学校内 聾教育資料室に保管  
閲覧希望の受付・対応 全国聾学校退職校長会と連携協力  
今までなかった貸出し規程を平成 29 年度の資料収集事業委員会で決定した
- ⑨ 会報「響き」発行 第 71 号(平成 29 年 4 月 30 日)、第 72 号(平成 29 年 10 月 5 日)
- ⑩ ハマナス募金 目標額 15,000,000 円  
寄附金額 合計 13,130,183 円 (2/28 現在 目標達成率 87.5%)  
**新規※ 株式会社 PM-Japan がハマナス募金用募金箱設置の申し出有り**  
平成 30 年 1 月 20 日(土) PM-Japan のキックオフ・ミーティングにて募金約 10 万円  
をいただいた。今後も全国の協力店に募金箱を置いて、聴覚障害児・者支援のために継続的  
に募金活動を実施していただける予定
- ⑪ 法律相談 ～インターネット等による法律相談～
- ⑫ 専門書籍、ビデオの紹介・頒布
- ⑬ 協会ホームページの更新 適宜進めている
- ⑭ 聴覚障害乳幼児教育相談研究委員会

附属明細書

事業における重要な事項は平成 29 年度事業報告書に記載されており、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」は、特に無い。